

会計名			審議会事務事業				担当部	生涯学習部		
一般会計							担当課	スポーツ課		
款	項	目					課等長名	近藤 博志		
10	6	2					作成者	杉原 秀克		
P L A A N B D O C	事業概要	第7次総合計画	分野 基本施策 施策の内容	教育文化 スポーツ スポーツ活動プログラムの充実						
		目的	スポーツ振興審議会を開催し、スポーツ振興に対する考え方、方向性を協議・検討する。				主たる内容	総合的なスポーツ振興策について様々な立場から提言をいただき、目標や施策などの基本的な事項を決定し、本市のスポーツ振興の推進を図る。		
		対象者	スポーツ振興審議会委員							
		実施方法	直営	位置づけ	関連計画	第二次刈谷市スポーツマスタープラン				
		事業期間	不明～	根拠法令	スポーツ基本法					
事業実績	成果 (できたこと)	20年度実績	21年度実績		22年度実績		23年度計画			
		スポーツマスタープラン改定の際に意見をいただいた。	スポーツマスタープランの進行管理に対するご意見をいただいた。		スポーツマスタープランの進行管理に対するご意見をいただいた。		スポーツマスタープランの進行管理に対する提言			
	課題 (できなかったこと)	スポーツ振興策に対して、それぞれの立場からご意見をいただき、スポーツ振興の推進が図れた。								
	課題 (できなかったこと)	スポーツ関連団体、有識者などにより組織されている「刈谷市スポーツ振興審議会」に毎年度、計画の進捗状況及び達成度の評価、計画の進捗における問題点や課題について報告し、意見を求めている。								
	指標名称		実績値			目標値				
		20年度	21年度	22年度	23年度	25年度				
他市との比較検証										
事業コスト	総事業コスト	20年度 (決算)	21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (予算)	平成22年度 事業費内訳				
	単位：千円			1,450	1,923					
	事業費	3	2	0	19					
	特定財源		0	0	0					
	一般財源		2	0	19					
職員人件費				1,450	1,904					
建設事業	全体事業費			備考(補助名称等)						
	22年度迄の累積事業費									
	24年度以降の事業費見込									

会計名 一般会計			関係団体助成費				担当部 生涯学習部	
款 10			項 6			目 2		
			刈谷市体育協会補助事業				担当課 スポーツ課	
							課等長名 近藤 博志	
							作成者 荒川 義孝	
P L A A N	第7次総合計画		分野 基本施策 施策の内容	教育文化 スポーツ クラブ・団体の育成				
	目的		刈谷市における体育・スポーツ団体を統括し、スポーツの普及と振興を図り、市民の健全な心身の発展に寄与することを目的とした刈谷市体育協会に対し補助する。		主たる内容		市民の体育向上に関する調査研究・体育団体の強化発展と連絡融合・体育大会、講習会等の実施・体育施設の充実改善についての指導及び助言・その他目的の達成に必要な事業を実施する。	
	対象者		刈谷市体育協会加盟団体					
	実施方法		全部委託	位置づけ	関連計画 第2次刈谷市スポーツマスタープラン			
	事業期間		不明～		根拠法令			
B D O	20年度実績		21年度実績		22年度実績		23年度計画	
	・刈谷市長杯総合体育大会開催 ・国民体育大会選手壮行会		・刈谷市長杯総合体育大会開催 ・国民体育大会選手壮行会		・刈谷市長杯総合体育大会開催 ・国民体育大会選手壮行会		・刈谷市長杯総合体育大会開催 ・国民体育大会選手壮行会	
	成果 (できたこと)		体育・スポーツ団体を統括し、スポーツの普及と振興を図り、市民の健全な心身の発展に寄与することを目的に各事業を実施した。					
	課題 (できなかったこと)		刈谷市における体育・スポーツ団体の中心的な組織として、スポーツ活動の振興のためにさらなる組織力の強化が課題である。					
	指標名称			実績値			目標値	
			20年度	21年度	22年度	23年度	25年度	
加盟人数			12,308人	12,307人	12,637人	13,000人		
他市との比較検証								
C	総事業コスト		20年度 (決算)	21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (予算)	平成22年度 事業費内訳	
	単位：千円				10,348	11,021	19 負担金、補助及び交付金 4,550,000 円	
	事業費		6,200	4,550	4,550	4,550	合計 4,550,000 円	
	特定財源			0	0	0		
	一般財源			4,550	4,550	4,550		
	職員人件費				5,798	6,471		
建設事業	全体事業費				備考(補助名称等)			
	22年度迄の累積事業費							
	24年度以降の事業費見込							

会計名 一般会計			関係団体助成費				担当部 生涯学習部
款 項 目 10 6 2			刈谷市レクリエーション協会補助事業				担当課 スポーツ課
							課等長名 近藤 博志
							作成者 荒川 義孝
P A L A N 事業概要	第7次総合計画	分野 基本施策 施策の内容	教育文化 スポーツ クラブ・団体の育成				
	目的	刈谷市民の健康と文化向上並びに健全なレクリエーション活動の実施及び普及を目的とする刈谷市レクリエーション協会に対し補助する。			主たる内容	レクリエーション活動の普及及び奨励、各種大会及び会議の開催、指導者の養成などの事業を実施する。	
	対象者	刈谷市レクリエーション協会加盟団体					
	実施方法	全部委託	位置づけ	関連計画	第2次刈谷市スポーツマスタープラン		
	事業期間	不明～	根拠法令				
B D O 事業実績	20年度実績		21年度実績		22年度実績		23年度計画
	・刈谷市民盆踊りの実施 ・加盟団体委託 19事業		・刈谷市民盆踊りの実施 ・加盟団体委託 21事業		・刈谷市民盆踊りの実施 ・加盟団体委託 21事業		・刈谷市民盆踊りの実施 ・加盟団体委託 21事業
	成果 (できたこと)	市民の健康と文化向上並びに健全なレクリエーション活動の実施及び普及を目的に各事業を実施した。					
	課題 (できなかつたこと)	協会並びに各所属団体として、各団体が主体性を持って、継続的、組織的、計画的に活動できるよう組織力の強化を図ることが課題である。					
	指標名称			実績値			目標値
				20年度	21年度	22年度	23年度 25年度
	加盟人数			2,227	2,247	2,245	2,300
他市との比較検証							
C 事業コスト	総事業コスト	20年度 (決算)	21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (予算)	平成22年度 事業費内訳	
	単位：千円			5,181	6,487	19 負担金、補助及び 交付金	1,920,000 円
	事業費	1,920	1,920	1,920	1,920	合計	1,920,000 円
	財源	特定財源	0	0	0		
	一般財源	1,920	1,920	1,920	1,920		
	職員人件費			3,261	4,567		
建設事業	全体事業費		0	備考(補助名称等)			
	22年度迄の累積事業費		0				
	24年度以降の事業費見込						

会計名			スポーツ大会助成費				担当部	生涯学習部		
一般会計			各種大会補助事業				担当課	スポーツ課		
款	項	目					課等長名	近藤 博志		
10	6	2					作成者	荒川 義孝		
P L A A N 業 業 概 要	第7次総合計画	分野 基本施策 施策の内容	教育文化 スポーツ スポーツ活動プログラムの充実							
	目的	本市で開催される各種大会を補助することにより、競技者の拡大と競技力向上及び競技団体の強化を図る。また、トップレベルの競技を市民が身近に観戦することにより、気運の醸成を図るとともに、スポーツの振興に寄与する。					主たる内容	日本リーグ等全国レベルの権威ある大会を誘致し、その事業における刈谷市の有料施設使用料相当額に対し補助する。		
	対象者	刈谷市体育協会へ加盟する競技団体								
	実施方法	全部委託	位置づけ	関連計画 第2次刈谷市スポーツマスタープラン						
	事業期間	不明～	根拠法令							
B D O 業 業 実 績	20年度実績		21年度実績		22年度実績		23年度計画			
	8団体に補助		7団体に補助		8団体に補助		8団体に補助			
	成果 (できたこと)	日本リーグ等の全国レベルの大会を身近に観戦する機会を作ることにより、市民がスポーツ活動に参加できるきっかけづくり及び生涯スポーツの振興に寄与している。								
	課題 (できなかつたこと)	特化した競技種目が多く、より一層その他の競技の誘致も検討が必要である。								
	指標名称			実績値			目標値			
				20年度	21年度	22年度	23年度	25年度		
	大会数			8大会	9大会	10大会	11大会			
他市との比較検証										
C 業 業 コ ス ト	総事業コスト		20年度 (決算)	21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (予算)	平成22年度 事業費内訳			
	単位：千円				4,705	5,692	19 負担金、補助及び 交付金		3,980,000 円	
	事業費		4,190	3,816	3,980	4,550	合計		3,980,000 円	
	財源			0	0	0				
	一般財源			3,816	3,980	4,550				
	職員人件費				725	1,142				
建設事業	全体事業費		0		備考(補助名称等)					
	22年度迄の累積事業費		0							
	24年度以降の事業費見込									

会計名			その他助成費				担当部	生涯学習部			
一般会計			体育振興補助事業				担当課	スポーツ課			
款	項	目					課等長名	近藤 博志			
10	6	2					作成者	荒川 義孝			
P L A A N 事 業 概 要	第7次総合計画	分野 基本施策 施策の内容	教育文化 スポーツ スポーツ活動プログラムの充実			主たる内容	刈谷市で開催されている競技団体の主催事業等で、刈谷市の有料施設を使用する大会について、その会場使用料分を体育振興のため補助する。				
	目的	各競技の技術向上と選手相互の交流を深め、青少年の健全な育成に努めるとともに、スポーツの普及振興に寄与するため事業に対し補助する。									
	対象者	刈谷市体育協会に関連する競技団体									
	実施方法	全部委託	位置づけ	関連計画	第2次スポーツマスタープラン						
	事業期間	不明～	根拠法令								
B D O 事 業 実 績	20年度実績		21年度実績		22年度実績		23年度計画				
	5団体に補助		5団体に補助		5団体に補助		7団体に補助				
	成果 (できたこと)	大会等を通じて、青少年がスポーツに親しみ、競技力の向上や幅広い交流を行う機会を支援し、青少年の心身の健全育成とスポーツの振興を図っている。									
	課題 (できなかったこと)	特化した競技種目が多く、より一層その他の競技の誘致も検討が必要である。									
	指標名称			実績値			目標値				
				20年度	21年度	22年度	23年度	25年度			
	大会数			6大会	7大会	6大会	8大会				
他市との比較検証											
C 事 業 コ ス ト	総事業コスト		20年度 (決算)	21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (予算)	平成22年度 事業費内訳				
	単位：千円				1,870	2,869	19 負担金、補助及び 交付金		1,146,000 円		
	事業費		1,092	1,182	1,146	1,728			合計		1,146,000 円
	財源		特定財源	0	0	0					
			一般財源	1,182	1,146	1,728					
			職員人件費			724	1,141				
			全体事業費	0	備考(補助名称等)						
		建設事業	22年度迄の累積事業費	0							
			24年度以降の事業費見込								

会計名			その他助成費				担当部	生涯学習部		
一般会計							担当課	スポーツ課		
款	項	目	愛知万博メモリアル市町村対抗駅伝選手派遣事業				課等長名	近藤 博志		
10	6	2					作成者	荒川 義孝		
P L A A N 要	第7次総合計画		分野 基本施策 施策の内容	教育文化 スポーツ スポーツ活動プログラムの充実						
	目的		愛知万博メモリアル愛知県市町村対抗駅伝競走大会に刈谷市代表選手を派遣し、刈谷市を含めた愛知県内の市町村スポーツ振興に寄与する。			主たる内容		愛知県が後援している愛知県陸上競技協会及び東海テレビ放送が開催する大会に刈谷市より選手を派遣する事業を委託する。		
	対象者		選抜選手並びに実行委員							
	実施方法		全部委託	位置づけ	関連計画					
	事業期間		H18～		根拠法令					
B D O 実 績	20年度実績		21年度実績		22年度実績		23年度計画			
	総合順位 第9位		総合順位 第11位		総合順位 第6位					
	成果 (できたこと)		大会を通じて愛知万博を次世代へ継承するとともに、競技者育成、市町村相互の交流及びスポーツ振興を図ることができた。							
	課題 (できなかつたこと)		世代ごとの選手選考が課題である。							
	指標名称			実績値			目標値			
			20年度	21年度	22年度	23年度	25年度			
他市との比較検証										
C 事 業 コ ス ト	総事業コスト		20年度 (決算)	21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (予算)	平成22年度 事業費内訳			
	単位：千円				2,786	3,675	13 委託料		250,000 円	
	事業費		200	200	250	250	合計		250,000 円	
	特定財源			0	0	0				
	一般財源			200	250	250				
	職員人件費				2,536	3,425				
建設事業	全体事業費		0		備考(補助名称等)					
	22年度迄の累積事業費		0							
	24年度以降の事業費見込									

会計名 一般会計			体育指導委員事業				担当部 生涯学習部
款 10			項 6			担当課 スポーツ課	
目 2			課等長名 近藤 博志				
			作成者 杉原 秀克				
P A L A N 事業概要	第7次総合計画	分野 基本施策 施策の内容	教育文化 スポーツ スポーツ指導者の育成				
	目的	地域のスポーツ振興のための活動するスポーツ推進委員の支援を行う。			主たる内容	市民の要望に応じた実技指導、学校・公民館等の教育機関その他行政機関が行うスポーツ行事又は事業への協力、各種大会及び研修会等への出席と開催	
	対象者	体育指導委員					
	実施方法	直営	位置づけ	関連計画	第2次刈谷市スポーツマスタープラン		
	事業期間	S37～	根拠法令	スポーツ基本法			
B D O 事業実績	20年度実績		21年度実績		22年度実績		
	総合型地域スポーツクラブの育成、かきつばたマラソン大会の運営協力、体指だより発行(チャレンジ50)、GOGOウォーキング(実行委員会)、スポーツふれあいDayの開催、派遣事業(地域等へニュースポーツ紹介)		総合型地域スポーツクラブの育成、かきつばたマラソン大会の運営協力、体指だより発行(チャレンジ50)、GOGOウォーキング(実行委員会)、スポーツふれあいDayの開催、派遣事業(地域等へニュースポーツ紹介)		総合型地域スポーツクラブの育成、かきつばたマラソン大会の運営協力、体指だより発行(チャレンジ50)、GOGOウォーキング(実行委員会)、スポーツふれあいDayの開催、派遣事業(地域等へニュースポーツ紹介)		
	成果(できたこと)		地域のスポーツコーディネーターとして、スポーツの推進に努めている。				
	課題(できなかったこと)		体育指導委員の資質の向上と技能の習得を図るとともに地域のスポーツ振興策の充実を図る				
	指標名称			実績値			目標値
			20年度	21年度	22年度	23年度	25年度
他市との比較検証							
C 事業コスト	総事業コスト		20年度(決算)	21年度(決算)	22年度(決算)	23年度(予算)	平成22年度 事業費内訳
	単位：千円				3,270	4,287	9 旅費 24,900 円 11 需用費 218,073 円 12 役務費 80,290 円 13 委託料 9,039 円 19 負担金、補助及び交付金 37,800 円
	事業費		806	810	370	480	合計 370,102 円
	特定財源			0	0	0	
	一般財源			810	370	480	
職員人件費				2,900	3,807		
建設事業	全体事業費			備考(補助名称等)			
	22年度迄の累積事業費						
	24年度以降の事業費見込						

会計名			スポーツリーダー養成講座事業				担当部	生涯学習部		
一般会計							担当課	スポーツ課		
款	項	目					課等長名	近藤 博志		
10	6	2					作成者	杉原 秀克		
P L A A N	第7次総合計画		分野 基本施策 施策の内容	教育文化 スポーツ スポーツ指導者の育成						
	目的		高齢化社会の進展、余暇時間の増大等に伴い、生涯スポーツ活動を推進するため、その推進役となるリーダーを育成し、市民スポーツ活動の活性化、継続化を図り養成講座を開催する。			主たる内容		専門知識、実績のある講師を迎え、科学的アプローチに基づいた講義及び実技指導を行う。		
	対象者		市民							
	実施方法		直営	位置づけ	関連計画					
事業期間		H7～		根拠法令						
B D O	20年度実績		21年度実績		22年度実績		23年度計画			
	指導方法、トレーニング、テーピング 受講者:51人		指導方法、トレーニング 受講者:42人		分析手法、指導法、イベント 方法論 受講者:18人		指導方法、トレーニング			
	成果 (できたこと)		日々進歩する専門知識や最新のスポーツ科学を取り入れた研修機会を継続的に提供することにより、優れた指導者の育成と確保ができた。							
	課題 (できなかったこと)		養成したリーダーを活用するシステムは、生涯学習指導者名簿等への掲載のみであり、より一層の充実が求められる。							
	指標名称			実績値			目標値			
				20年度	21年度	22年度	23年度	25年度		
スポーツリーダー養成講座修了者数			1,122人	1,156人	1,166人	1,216人	1,316人			
他市との比較検証										
C	総事業コスト		20年度 (決算)	21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (予算)	平成22年度 事業費内訳			
	単位:千円				779	936	8 報償費 54,000 円			
	事業費		124	66	54	174	合計 54,000 円			
	特定財源			0	0	0				
	一般財源			66	54	174				
	職員人件費				725	762				
建設事業	全体事業費		0		備考(補助名称等)					
	22年度迄の累積事業費		0							
	24年度以降の事業費見込									

会計名			各種大会開催事業	担当部	生涯学習部			
一般会計				担当課	スポーツ課			
款	項	目		課等長名	近藤 博志			
10	6	2		作成者	杉原 秀克			
P L A A N	第7次総合計画	分野 基本施策 施策の内容	教育文化 スポーツ スポーツ活動プログラムの充実					
	目的	大会を開催することにより、各種目毎に参加者相互の情報交換と交流を深めることでスポーツの普及振興に寄与する。		主たる内容	各種大会を開催するために、専門の知識をもち、実績のある団体等に事業を委託する。			
	対象者	市民						
	実施方法	全部委託	位置づけ	関連計画				
事業期間	不明～		根拠法令					
B D O	20年度実績		21年度実績		22年度実績		23年度計画	
	ソフトバレーボール268人、とうちゃんソフトボール1,885人、レディースバドミントン92人、ミニテニス85人、ユニホッケー119人、インディアカ220人、レディース卓球67人、一万人卓球68人、GOGOウォーキング152人 合計3,556人		ソフトバレーボール222人、とうちゃんソフトボール1,837人、レディースバドミントン74人、ミニテニス94人、ユニホッケー133人、インディアカ318人、レディース卓球67人、一万人卓球735人、GOGOウォーキング102人 合計3,582人		ソフトバレーボール234人、とうちゃんソフトボール1,787人、レディースバドミントン98人、ミニテニス84人、ユニホッケー102人、インディアカ289人、レディース卓球66人、一万人卓球673人 合計3,333人		とうちゃんソフトボール一万人卓球 インディアカ ソフトバレーボール ミニテニス ユニホッケー GOGOウォーキング	
	成果 (できたこと)	市民が気軽に参加できる大会を開催することにより、選手間の交流が深められた。						
	課題 (できなかったこと)	競技団体による自主的な大会開催への移行						
	指標名称			実績値			目標値	
				20年度	21年度	22年度	23年度	25年度
各種大会、イベント参加者数			16,227人	16,780人	16,459人	16,660人	17,000人	
他市との比較検証								
C 事業コスト	総事業コスト	20年度 (決算)	21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (予算)	平成22年度 事業費内訳		
	単位：千円			2,699	3,173	12 役務費	80,650 円	
	事業費	1,255	1,211	886	889	13 委託料	805,000 円	
	特定財源		368	328	345	合計	885,650 円	
	一般財源		843	558	544			
	職員人件費			1,813	2,284			
建設事業	全体事業費			備考(補助名称等)				
	22年度迄の累積事業費							
	24年度以降の事業費見込							

会計名			ニュースポーツ普及事業				担当部	生涯学習部		
一般会計							担当課	スポーツ課		
款	項	目					課等長名	近藤 博志		
10	6	2					作成者	杉原 秀克		
P L A A N	第7次総合計画		分野 基本施策 施策の内容	教育文化 スポーツ スポーツ活動プログラムの充実						
	目的		生涯スポーツの振興にあたり、市民が手軽に楽しめるスポーツの環境づくりを推進するため、ニュースポーツを広く紹介する。			主たる内容	刈谷市体育指導委員連絡協議会に委託し、スポーツふれあいDayおよび交流会を開催する。			
	対象者		市民							
	実施方法		全部委託	位置づけ	関連計画					
	事業期間		不明～		根拠法令					
B D O	20年度実績		21年度実績		22年度実績		23年度計画			
	スポーツふれあいDay開催 参加人員:519人 種目:キンボール、インディアカ、ユニホッケー、ミニテニス		スポーツふれあいDay開催 参加人員:522人 種目:キンボール、インディアカ、ユニホッケー、ミニテニス		スポーツふれあいDay開催 参加人員:506人 種目:ペタンク、ユニホッケー、ミニテニス、デスクゴルフ		スポーツふれあいDay開催 種目:キンボール、ミニテニス、ペタボード、フットサル、ユニホッケー、インディアカ、			
	成果 (できたこと)		世代や性別に関係なく、だれもが取り組むことができるニュースポーツの普及が進んでいる。							
	課題 (できなかったこと)		スポーツをしてない人たちが、スポーツに対して興味・関心を持ち、スポーツ活動に参加できるように啓発に努める。							
	指標名称				実績値			目標値		
				20年度	21年度	22年度	23年度	25年度		
他市との比較検証										
C	総事業コスト		20年度 (決算)	21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (予算)	平成22年度 事業費内訳			
	単位:千円				975	1,011	13 委託料 250,000 円			
	事業費		300	300	250	250	合計 250,000 円			
	特定財源			0	0	0				
	一般財源			300	250	250				
	職員人件費				725	761				
建設事業	全体事業費				備考(補助名称等)					
	22年度迄の累積事業費									
	24年度以降の事業費見込									

会計名			各種大会出場選手激励事業				担当部	生涯学習部		
一般会計							担当課	スポーツ課		
款	項	目					課等長名	近藤 博志		
10	6	2	作成者	荒川 義孝						
P L A A N	第7次総合計画		分野 基本施策 施策の内容	教育文化 スポーツ スポーツ活動プログラムの充実						
	目的	全国大会をはじめ、各種大会に出場する選手を激励する。				主たる内容	国体、全国大会、愛知スポーツレクリエーションフェスティバル等に出場する選手への補助を行う。			
	対象者	全国大会出場届提出者								
	実施方法	直営	位置づけ	関連計画						
	事業期間	不明～	位置づけ	根拠法令						
B D O	20年度実績		21年度実績		22年度実績		23年度計画			
	704人/2,709,000円		707人/2,116,500円		690人/1,818,750円					
	成果 (できたこと)	各種大会出場選手への激励並びに補助を行い、スポーツ振興と競技力向上に努めるとともに。全国大会等出場選手の把握に努めることができた。								
	課題 (できなかったこと)	各種大会出場選手に対し、旅費一部補助という形で実施しているが、大会規模または予選規模などを勘案し、激励金の交付基準も検討する必要がある。								
	指標名称			実績値			目標値			
			20年度	21年度	22年度	23年度	25年度			
交付人数			704	707	690					
他市との比較検証										
C	総事業コスト		20年度 (決算)	21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (予算)	平成22年度 事業費内訳			
	単位：千円				4,283	5,564	8 報償費	1,746,750 円		
	事業費		2,709	2,117	1,747	2,900	合計	1,746,750 円		
	特定財源			0	0	0				
	一般財源			2,117	1,747	2,900				
	職員人件費				2,536	2,664				
建設事業	全体事業費		0		備考(補助名称等)					
	22年度迄の累積事業費		0							
	24年度以降の事業費見込									

会計名			総合型地域スポーツクラブ育成事業				担当部	生涯学習部	
一般会計							担当課	スポーツ課	
款	項	目					課等長名	近藤 博志	
10	6	2					作成者	杉原 秀克	
P A 事 業 概 要	分野	教育文化 スポーツ クラブ・団体の育成							
	第7次総合計画	基本施策 施策の内容							
	目的	地域のスポーツ振興のみならず、スポーツを通じた地域コミュニティの形成、青少年育成、高齢者や障害のある人の社会参画の場としての効果を期待する総合型地域スポーツクラブの育成を図る。	主たる内容	6中学校区にある総合型地域スポーツクラブへの運営補助及びクラブの自立に向けて調査研究を行う。					
	対象者	市民							
実施方法	一部委託	位置づけ	関連計画	スポーツ振興基本計画(国)、第2次刈谷市スポーツマスタープラン					
事業期間	H16～	根拠法令	スポーツ基本法						
B D 事 業 実 績	20年度実績		21年度実績		22年度実績		23年度計画		
	総合型地域スポーツクラブ研究会(2ヶ月1回) クラブ運営補助(6地区)		総合型地域スポーツクラブ研究会(2ヶ月1回) クラブ運営補助(6地区)		総合型地域スポーツクラブ研究会(2ヶ月1回) クラブ運営補助(6地区)		総合型地域スポーツクラブ研究会(2ヶ月1回) クラブ運営補助(6地区)		
	成果 (できたこと)	平成16年の朝日総合スポーツクラブの設立をきっかけに、依佐美(H17)、刈谷東(H17)、富士松(H18)、雁が音(H18)、刈谷南(H19)総合スポーツクラブが設立し、市内の全6中学校区ですべてのクラブが設立した。							
	課題 (できなかつたこと)	今後の課題として、会員の確保、活動拠点の確保、安定的な財源の確保、運営スタッフの充実、組織力の強化、があげられる。							
	指標名称			実績値			目標値		
				20年度	21年度	22年度	23年度	25年度	
	総合型地域スポーツクラブ加入者数			2,114人	2,233人	2,223人	2,300人	4,200人	
他市との比較検証		近隣市町のクラブ設立状況 碧南市1クラブ、安城市2クラブ、知立市1クラブ、高浜市1クラブ、東浦町1クラブ							
C 事 業 コ ス ト	総事業コスト	20年度 (決算)	21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (予算)	平成22年度 事業費内訳			
	単位：千円			6,150	6,496	13 委託料	250,000 円		
	事業費	3,290	3,260	3,250	3,250	19 負担金、補助及び 交付金	3,000,000 円		
	特定財源		0	0	0	合計	3,250,000 円		
	一般財源		3,260	3,250	3,250				
	職員人件費			2,900	3,246				
建設事業	全体事業費	0		備考(補助名称等)					
	22年度迄の累積事業費	0							
	24年度以降の事業費見込								

会計名			スポーツ教室補助事業				担当部	生涯学習部	
一般会計							担当課	スポーツ課	
款	項	目					課等長名	近藤 博志	
10	6	2					作成者	杉原 秀克	
P L A A N	第7次総合計画		分野 基本施策 施策の内容	教育文化 スポーツ スポーツ活動プログラムの充実					
	目的		刈谷市主催のスポーツ教室から競技連盟主催へ移行するスポーツ教室に対し、開催運営費を補助する。			主たる内容		刈谷市主催のスポーツ教室参加料と、連盟主催スポーツ教室運営費の差額を補助する。	
	対象者		市民						
	実施方法		直営	位置づけ	関連計画				
	事業期間		H21～		根拠法令				
B D O	20年度実績		21年度実績		22年度実績		23年度計画		
	_____		5教室 リフレッシュ卓球 金曜卓球 ソフトテニス 柔道 弓道		7教室 リフレッシュ卓球 金曜卓球 ソフトテニス 柔道 弓道 火曜バドミントン 金曜バドミントン		7教室 リフレッシュ卓球 金曜卓球 ソフトテニス 柔道 弓道 火曜バドミントン 金曜バドミントン		
	成果 (できたこと)		競技の専門性と民間団体としての柔軟性を活かした競技団体の自主事業として成果をあげている						
	課題 (できなかったこと)		競技連盟が早期に自主運営ができるよう組織の強化をされるよう努める。						
	指標名称		実績値			目標値			
		20年度	21年度	22年度	23年度	25年度			
他市との比較検証									
C 事 業 コ ス ト	総事業コスト		20年度 (決算)	21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (予算)	平成22年度 事業費内訳		
	単位：千円				2,761	2,732	19 負担金、補助及び 交付金		948,000 円
	事業費			583	948	828	合計		948,000 円
	財源				0	0			
	特定財源				0	0			
	一般財源				583	948			
職員人件費				1,813	1,904				
建設事業		全体事業費		0	備考(補助名称等)				
		22年度迄の累積事業費		0					
		24年度以降の事業費見込							

<table border="1"> <tr> <th colspan="3">会計名</th> </tr> <tr> <td colspan="3">一般会計</td> </tr> <tr> <th>款</th> <th>項</th> <th>目</th> </tr> <tr> <td>10</td> <td>6</td> <td>2</td> </tr> </table>			会計名			一般会計			款	項	目	10	6	2	総合型地域スポーツクラブクラブハウス整備補助事業				<table border="1"> <tr> <td>担当部</td> <td>生涯学習部</td> </tr> <tr> <td>担当課</td> <td>スポーツ課</td> </tr> <tr> <td>課等長名</td> <td>近藤 博志</td> </tr> <tr> <td>作成者</td> <td>杉原 秀克</td> </tr> </table>	担当部	生涯学習部	担当課	スポーツ課	課等長名	近藤 博志	作成者	杉原 秀克
会計名																											
一般会計																											
款	項	目																									
10	6	2																									
担当部	生涯学習部																										
担当課	スポーツ課																										
課等長名	近藤 博志																										
作成者	杉原 秀克																										
P L A A N 事 業 概 要	<table border="1"> <tr> <th>第7次総合計画</th> <th>分野 基本施策 施策の内容</th> <td>教育文化 スポーツ クラブ・団体の育成</td> </tr> </table>	第7次総合計画	分野 基本施策 施策の内容	教育文化 スポーツ クラブ・団体の育成	<table border="1"> <tr> <th>目的</th> <td>6中学校区全てにある総合型地域スポーツクラブの活動拠点となるクラブハウスを整備することを目的とする。</td> <th>主たる内容</th> <td>総合型地域スポーツクラブのクラブハウスを整備し、クラブ運営に必要な備品等の購入のための補助金を交付する。</td> </tr> </table>	目的	6中学校区全てにある総合型地域スポーツクラブの活動拠点となるクラブハウスを整備することを目的とする。	主たる内容	総合型地域スポーツクラブのクラブハウスを整備し、クラブ運営に必要な備品等の購入のための補助金を交付する。																		
	第7次総合計画	分野 基本施策 施策の内容	教育文化 スポーツ クラブ・団体の育成																								
	目的	6中学校区全てにある総合型地域スポーツクラブの活動拠点となるクラブハウスを整備することを目的とする。	主たる内容	総合型地域スポーツクラブのクラブハウスを整備し、クラブ運営に必要な備品等の購入のための補助金を交付する。																							
	対象者	市民																									
	実施方法	直営	位置づけ	関連計画																							
事業期間	H20～H24	根拠法令																									
<table border="1"> <tr> <th>20年度実績</th> <th>21年度実績</th> <th>22年度実績</th> <th colspan="3">23年度計画</th> </tr> <tr> <td>刈谷東、刈谷南:刈谷市体育館1階に設置 富士松:北部生涯学習センター2階に設置</td> <td>—</td> <td>朝日、依佐美:南部生涯学習センター2Fに設置</td> <td colspan="3">—</td> </tr> </table>						20年度実績	21年度実績	22年度実績	23年度計画			刈谷東、刈谷南:刈谷市体育館1階に設置 富士松:北部生涯学習センター2階に設置	—	朝日、依佐美:南部生涯学習センター2Fに設置	—												
20年度実績	21年度実績	22年度実績	23年度計画																								
刈谷東、刈谷南:刈谷市体育館1階に設置 富士松:北部生涯学習センター2階に設置	—	朝日、依佐美:南部生涯学習センター2Fに設置	—																								
B D O 事 業 実 績	成果 (できたこと)	クラブハウスを設置することにより活動拠点の確保等ができた。																									
	課題 (できなかったこと)	クラブハウスが設置されていない雁が音総合スポーツクラブクラブハウスの早期設置に努める。																									
	指標名称		実績値			目標値																					
			20年度	21年度	22年度	23年度	25年度																				
クラブハウス設置数		3箇所	3箇所	5箇所	5箇所	6																					
他市との比較検証																											
C 事 業 コ ス ト	総事業コスト	20年度 (決算)	21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (予算)	平成22年度 事業費内訳																					
	単位:千円			2,488		19 負担金、補助及び 交付金 1,400,000 円																					
	事業費	2,100		1,400			合計 1,400,000 円																				
	財源	特定財源			0																						
		一般財源			1,400																						
		職員人件費			1,088	0																					
建設事業	全体事業費		0	備考(補助名称等)																							
	22年度迄の累積事業費		0																								
	24年度以降の事業費見込																										

会計名			スポーツ教室開催事業				担当部	生涯学習部	
一般会計							担当課	スポーツ課	
款	項	目					課等長名	近藤 博志	
10	6	2					作成者	杉原 秀克	
P L A A N 事 業 概 要	第7次総合計画	分野 基本施策 施策の内容	教育文化 スポーツ スポーツ活動プログラムの充実						
	目的	各種スポーツの技能を修得し健康についての理解と増進を図るとともに、ニュースポーツの振興を図るため、スポーツ教室を開催する。				主たる内容	市民のニーズと時代に適応した各種スポーツ教室を各競技連盟等から講師を招き開催する。また、教室の用具等の整備充実を図る。		
	対象者	市民							
	実施方法	直営	位置づけ	関連計画 第2次刈谷市スポーツマスタープラン					
	事業期間	不明～	根拠法令						
B D O 事 業 実 績	20年度実績		21年度実績		22年度実績		23年度計画		
	20教室(参加者2,129人) ・ウイングアリーナ刈谷コース 12教室(参加者1,537人) ・刈谷市体育館コース 8教室(参加者592人)		15教室(参加者1,639人) ・ウイングアリーナ刈谷コース 12教室(参加者1,438人) ・刈谷市体育館コース 3教室(参加者201人)		10教室(参加者1,124人) ・ウイングアリーナ刈谷コース 8教室(参加者931人) ・刈谷市体育館コース 2教室(参加者193人)		11教室(定員1,335人) ・ウイングアリーナ刈谷コース 9教室(定員1,185人) ・刈谷市体育館コース 2教室(定員150人)		
	成果 (できたこと)	市民の体力増進とスポーツの知識技能習得をはじめ、子どもの体力向上、高齢者の動機づけ等となる教室を開催することにより、スポーツ活動への参加機会を提供できた。							
	課題 (できなかったこと)	自主運営が可能となるように競技団体の育成にさらに努める必要がある。							
	指標名称			実績値			目標値		
			20年度	21年度	22年度	23年度	25年度		
他市との比較検証									
C 事 業 コ ス ト	総事業コスト	20年度(決算)	21年度(決算)	22年度(決算)	23年度(予算)	平成22年度 事業費内訳			
	単位：千円			6,657	7,574	8 報償費	4,201,000 円		
	事業費	8,143	6,291	4,844	5,290	11 需用費	182,927 円		
	特定財源		5,257	3,325	3,640	12 役務費	459,730 円		
	一般財源		1,034	1,519	1,650	合計	4,843,657 円		
	職員人件費			1,813	2,284				
建設事業	全体事業費	0		備考(補助名称等)					
	22年度迄の累積事業費	0							
	24年度以降の事業費見込								

会計名			プロ野球オープン戦開催事業				担当部	生涯学習部		
一般会計							担当課	スポーツ課		
款	項	目					課等長名	近藤 博志		
10	6	2					作成者	荒川 義孝		
P L A A N 業 業 概 要	第7次総合計画		分野 基本施策 施策の内容	教育文化 スポーツ スポーツ活動プログラムの充実						
	目的		地元球団、中日ドラゴンズのオープン戦を誘致し、市民にプロ野球の試合を間近に観戦する機会を提供することにより、スポーツへの関心を高め、振興を図る。			主たる内容		開催期日：平成23年3月8日 開催場所：刈谷球場 共催：中日ドラゴンズ、中日新聞社 市制60周年記念事業として市民招待60組（120人）。 60周年記念アトラクションを実施		
	対象者		対象者を限定せず							
	実施方法		一部委託	位置づけ	関連計画					
事業期間		H22～H22		根拠法令						
B D O 業 業 実 績	20年度実績		21年度実績		22年度実績		23年度計画			
	プロ野球オープン戦「中日ドラゴンズVS埼玉西武ライオンズ」の開催 来場者数：4,928人		—		プロ野球オープン戦「中日ドラゴンズVS.東京ヤクルトスワローズ」の開催。市制60周年事業として、市民招待、始球式、スピードガンコンテスト、サイン色紙等の抽選配布。		—			
	成果 (できたこと)		みるスポーツとして、市民にプロの試合を間近に観戦する機会を提供することにより、スポーツへの関心を高め、また、するスポーツ、ささえるスポーツへの参加機会へのきっかけづくりとして効果が認識できる。							
	課題 (できなかったこと)		あらゆる世代に観戦いただきたいが、選手主体並びにナゴヤドームの興行が優先となるためスケジュール調整が困難であり、平日開催は避けられない。							
指標名称			実績値			目標値				
			20年度	21年度	22年度	23年度	25年度			
来場者数			4,928人	—	6,350人	—				
他市との比較検証										
C 業 業 コ ス ト	総事業コスト		20年度 (決算)	21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (予算)	平成22年度 事業費内訳			
	単位：千円				9,415		8 報償費 40,000 円			
	事業費				6,153		11 需用費 352,969 円			
	特定財源				0		13 委託料 5,760,255 円			
	一般財源				6,153		合計 6,153,224 円			
	職員人件費				3,262					
建設事業	全体事業費				備考（補助名称等）					
	22年度迄の累積事業費									
	24年度以降の事業費見込									

会計名			かきつばたマラソン大会補助事業				担当部	生涯学習部	
一般会計							担当課	スポーツ課	
款	項	目					課等長名	近藤 博志	
10	6	2					作成者	荒川 義孝	
P L A A N	事業概要	第7次総合計画	分野 基本施策 施策の内容	教育文化 スポーツ スポーツ活動プログラムの充実					
		目的	市民マラソン大会を開催し、マラソン競技者の拡大及び市民のスポーツ参加意欲の高揚を図り、体づくりと健康増進、スポーツの振興を図る。 (平成22年度は市制60周年記念事業として開催)				主たる内容	年齢別男女別の部門並びにコースの他、誰もが気軽に参加できるジョギングコースを設定し開催する。陸上関係者、愛好家、学校関係者を中心にかきつばたマラソン実行委員会を組織し、企画、運営を行う。	
		対象者	対象者を限定せず						
		実施方法	全部委託	位置づけ	関連計画				
事業期間	S48～		根拠法令						
B D O	事業実績	20年度実績		21年度実績		22年度実績		23年度計画	
		ウェーブスタジアムを発着点に開催。3、5、10km、ジョギング男女別、年齢別の10部門で開催		ウェーブスタジアムを発着点に開催。3、5、10km、ジョギング男女別、年齢別の10部門で開催		ウェーブスタジアムを発着点に開催。3、5、10km、ジョギング男女別、年齢別の10部門で開催		日時並びにコース等を変更して実施予定。(2月初旬開催予定)	
		成果 (できたこと)	ジョギング及びランニングブームの中、気軽に参加できるスポーツイベントとして、着実に参加者を伸ばすとともに本市のスポーツ振興の一翼を担っている。						
		課題 (できなかったこと)	年々、参加者が増加し、気象、走路コンディションなど安全面において課題が出てきており、改善に向けた調査、開催方法の検討が必要である。						
指標名称			実績値			目標値			
			20年度	21年度	22年度	23年度	25年度		
参加者数			1,486人	2,062人	2,086人	2,000人以上			
他市との比較検証									
C	事業コスト	総事業コスト	20年度 (決算)	21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (予算)	平成22年度 事業費内訳		
		単位：千円			5,364	5,307	19 負担金、補助及び 交付金	1,377,000 円	
		事業費	3,193	1,377	1,377	1,500			合計
		財源	特定財源		0	0	0		
		一般財源		1,377	1,377	1,500			
		職員人件費			3,987	3,807			
建設事業	全体事業費			備考(補助名称等)					
	22年度迄の累積事業費								
	24年度以降の事業費見込								

会計名			刈谷GOGOウォーキング開催事業				担当部	生涯学習部
一般会計							担当課	スポーツ課
款	項	目					課等長名	近藤 博志
10	6	2					作成者	杉原 秀克
P L A A N 事 業 概 要	第7次総合計画	分野 基本施策 施策の内容	教育文化 スポーツ スポーツ活動プログラムの充実					
	目的	ウォーキング人口の拡大と、成人のスポーツ実施率の向上を図り、スポーツ振興に寄与するため、誰でも気軽に参加できるウォーキング事業を開催する。 (平成22年度は市制60周年記念事業として開催)				主たる内容	ロングコース(15.1km)、ショートコース(7.5km)で定員300人のウォーキングを行う。	
	対象者	市民						
	実施方法	委託	位置づけ	関連計画				
	事業期間	H22~H22		根拠法令				
B D O 事 業 実 績	20年度実績		21年度実績		22年度実績		23年度計画	
	_____		_____		総合運動公園を発着に北部の池を巡り健康ウォーキングとして開催 参加者数:207人		_____	
	成果 (できたこと)	市民ニーズも高く、誰でも気軽に参加できるウォーキング大会を開催することにより、ウォーキング人口の拡大とスポーツ実施率向上が図れた。						
	課題 (できなかったこと)	ウォーキング大会の開催方法など検討が必要						
	指標名称			実績値			目標値	
				20年度	21年度	22年度	23年度	25年度
	週1回以上スポーツしている市民の割合			-	-	38.9%	41.0%	45.0%
他市との比較検証								
C 事 業 コ ス ト	総事業コスト	20年度(決算)	21年度(決算)	22年度(決算)	23年度(予算)	平成22年度 事業費内訳		
	単位:千円			1,855		12 役務費	10,350 円	
	事業費			405		13 委託料	395,000 円	
						合計	405,350 円	
	財源	特定財源			79			
		一般財源			326			
	職員人件費			1,450				
建設事業	全体事業費		備考(補助名称等)					
	22年度迄の累積事業費							
	24年度以降の事業費見込							

会計名			ウイングアリーナ刈谷等施設管理事業				担当部	生涯学習部		
一般会計							担当課	スポーツ課		
款	項	目					課等長名	近藤 博志		
10	6	3	作成者	伊藤 聡						
P L A A N 事 業 概 要	第7次総合計画		分野	教育文化 スポーツ スポーツ施設の整備・充実・開放						
	基本施策 施策の内容		ウイングアリーナ刈谷他2施設の管理及び 運営を指定管理者に行わせることにより住民 サービスの向上と経費削減を図る。			主たる 内容	体育施設の管理、運営 体育施設の利用受付 自主事業の開催			
	目的									
	対象者		施設利用者							
	実施方法		全部委託	位置づけ	関連計画					
事業期間		H19～	根拠法令	地方自治法、刈谷市体育施設条例						
B D O 事 業 実 績	20年度実績		21年度実績		22年度実績		23年度計画			
	指定管理者による管理運営		指定管理者による管理運営		指定管理者による管理運営		指定管理者による管理運営			
	成果 (できたこと)		効率的な管理運営が行われている。市では開催が難しい自主事業が実施された。							
	課題 (できなかったこと)									
	指標名称			実績値			目標値			
				20年度	21年度	22年度	23年度	25年度		
他市との比較検証										
C 事 業 コ ス ト	総事業コスト		20年度 (決算)	21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (予算)	平成22年度 事業費内訳			
	単位：千円				251,506	256,087	11 需用費	55,967,336 円		
	事業費		251,116	247,391	248,244	252,661	12 役務費	955,119 円		
	特定財源			27,687	30,673	26,867	13 委託料	188,490,000 円		
	一般財源			219,704	217,571	225,794	14 使用料及び賃借料	2,832,028 円		
	職員人件費				3,262	3,426	合計	248,244,483 円		
建設事業		全体事業費		備考(補助名称等)						
		22年度迄の累積事業費								
		24年度以降の事業費見込								

会計名 一般会計			体育館等施設管理事業				担当部 生涯学習部	
款 10			項 6				担当課 スポーツ課	
目 3			分野 教育文化 スポーツ スポーツ施設の整備・充実・開放				課等長名 近藤 博志	
							作成者 伊藤 聡	
P L A A N 事業概要	目的	刈谷市内の体育施設（刈谷市体育館他7施設）の施設管理及び運営を指定管理者に行わせるなど効率的に行い、円滑な管理運営を図る。				主たる内容 体育施設の管理、運営 体育施設の利用受付		
	対象者	施設利用者						
	実施方法	一部委託	位置づけ	関連計画				
	事業期間	H19～	根拠法令	地方自治法、刈谷市体育施設条例				
B D O 実績	20年度実績		21年度実績		22年度実績		23年度計画	
	指定管理者及び直営による管理運営		指定管理者及び直営による管理運営		指定管理者及び直営による管理運営		指定管理者及び直営による管理運営	
	成果 (できたこと)	指定管理を行っている施設の経費節減が図られた。						
	課題 (できなかったこと)	指定管理以外の施設のより円滑な管理運営方法の検討						
指標名称			実績値			目標値		
			20年度	21年度	22年度	23年度	25年度	
他市との比較検証								
C 事業コスト	総事業コスト	20年度 (決算)	21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (予算)	平成22年度 事業費内訳		
	単位：千円			131,415	151,809	11 需用費	2,528,866 円	
	事業費	120,484	125,742	128,153	148,383	12 役務費	493,677 円	
	特定財源		27,551	28,534	26,449	13 委託料	124,682,666 円	
	一般財源		98,191	99,619	121,934	16 原材料費	448,245 円	
	職員人件費			3,262	3,426	合計	128,153,454 円	
建設事業	全体事業費		備考（補助名称等）					
	22年度迄の累積事業費							
	24年度以降の事業費見込							

会計名			ウイングアリーナ刈谷等施設整備事業				担当部	生涯学習部	
一般会計							担当課	スポーツ課	
款	項	目					課等長名	近藤 博志	
10	6	3					作成者	伊藤 聡	
P L A A N	第7次総合計画	分野 基本施策 施策の内容	教育文化 スポーツ スポーツ施設の整備・充実・開放						
	目的	ウイングアリーナ刈谷、ウェーブスタジアム刈谷、グリーングラウンド刈谷の円滑な管理運営を図る。			主たる内容	施設の修繕及び整備工事			
	対象者	施設利用者							
	実施方法	直営	位置づけ	関連計画					
	事業期間	H21～		根拠法令					
B D O	20年度実績		21年度実績		22年度実績		23年度計画		
	—		ウェーブスタジアム刈谷施設整備工事 ウイングアリーナ刈谷TVカメラ増設工事 他		ウイングアリーナ刈谷ガラスフィルム張替修繕工事 バスケットボールショットクロック改造		ウイングアリーナ刈谷空調室内機フィン洗浄 ウイングアリーナ刈谷バスケットボールコートライン引換え ウェーブスタジアム刈谷1F男子便所改修工事		
	成果 (できたこと)	計画通り整備できた。							
	課題 (できなかったこと)	今後、施設が老朽化してくるので計画的に実施しなければならない。							
	指標名称			実績値			目標値		
			20年度	21年度	22年度	23年度	25年度		
他市との比較検証									
C 事業コスト	総事業コスト	20年度 (決算)	21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (予算)	平成22年度 事業費内訳			
	単位：千円			1,898	2,061	15 工事請負費		810,810 円	
	事業費		64,307	811	1,300	合計		810,810 円	
	財源	特定財源	0	0	0				
	財源	一般財源	64,307	811	1,300				
	職員人件費			1,087	761				
建設事業	全体事業費			備考(補助名称等)					
	22年度迄の累積事業費								
	24年度以降の事業費見込								

会計名			グラウンド等施設整備事業				担当部	生涯学習部	
一般会計							担当課	スポーツ課	
款	項	目					課等長名	近藤 博志	
10	6	3					作成者	伊藤 聡	
P L A A N 要	第7次総合計画	分野 基本施策 施策の内容	教育文化 スポーツ スポーツ施設の整備・充実・開放						
	目的	小垣江グラウンド、井ヶ谷グラウンド、港町グラウンド、双葉グラウンド、亀城公園運動広場の円滑な管理運営を図る。				主たる内容	施設の修繕及び整備工事		
	対象者	施設利用者他							
	実施方法	一部委託	位置づけ	関連計画					
	事業期間	不明～	根拠法令						
B D O 実 績	20年度実績		21年度実績		22年度実績		23年度計画		
	双葉グラウンド防球ネット張替 亀城公園運動広場仮設トイレ設置工事 住吉テニスコート擁壁・クラブハウス塗装補修 各グラウンド使用注意看板設置工事 他		亀城公園運動広場D面バックネット移設等工事 住吉テニスコートC面支柱修繕		井ヶ谷グラウンド修繕工事 井ヶ谷グラウンド防護マット取替工事 かきつばたマラソンコース補修用原材料費		港町グラウンドスタンドベンチ足場板取替工事 双葉グラウンド防護マット取替工事 双葉グラウンド受電柱取替等補修工事 港町グラウンド駐車場区画線設置工事 双葉グラウンド器具庫新築工事		
	成果 (できたこと)	井ヶ谷グラウンドは計画通り整備できた。							
	課題 (できなかったこと)	計画的な整備をするよう予算要求をしているが、緊縮財政で今年度予定箇所全てが完了できず、来年度も引き続き整備をしなければならない。							
	指標名称			実績値			目標値		
			20年度	21年度	22年度	23年度	25年度		
他市との比較検証									
C 事 業 コ ス ト	総事業コスト		20年度 (決算)	21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (予算)	平成22年度 事業費内訳		
	単位：千円				6,452	7,461	15 工事請負費	4,882,500 円	
	事業費		8,995	550	5,365	6,700	16 原材料費	482,895 円	
							合計	5,365,395 円	
	特定財源			0	0	0			
	一般財源			550	5,365	6,700			
職員人件費				1,087	761				
建設事業	全体事業費				備考(補助名称等)				
	22年度迄の累積事業費								
	24年度以降の事業費見込								

会計名			グリーングラウンド刈谷施設整備事業				担当部	生涯学習部
一般会計							担当課	スポーツ課
款	項	目					課等長名	近藤 博志
10	6	3	作成者	伊藤 聡				
P L A A N	第7次総合計画	分野 基本施策 施策の内容	教育文化 スポーツ スポーツ施設の整備・充実・開放					
	目的	グリーングラウンド刈谷の効果的な管理運営及び施設利用時間の拡大を図る。			主たる内容	屋外照明施設等の整備		
	対象者	市民						
	実施方法	一部委託	位置づけ	関連計画	第2次刈谷市スポーツマスタープラン			
	事業期間	H22～H24		根拠法令				
B D O	20年度実績		21年度実績		22年度実績		23年度計画	
	—		—		ナイター照明施設整備実施 設計作成 照明搭照度分布検討		ナイター照明施設整備工事	
	成果 (できたこと)							
	課題 (できなかったこと)							
	指標名称			実績値			目標値	
			20年度	21年度	22年度	23年度	25年度	
整備進捗状況			—	—	実施設計	整備工事	—	
他市との比較検証								
C	総事業コスト		20年度 (決算)	21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (予算)	平成22年度 事業費内訳	
	単位：千円				3,275	66,707	13 委託料	1,774,500 円
	事業費				1,775	65,184	合計	1,774,500 円
	財源	特定財源			0	20,000		
		一般財源			1,775	45,184		
	職員人件費				1,500	1,523		
建設事業	全体事業費		68,142		備考(補助名称等)			
	22年度迄の累積事業費		1,774		スポーツ振興くじ助成金			
	24年度以降の事業費見込		1,184					

会計名 一般会計			(仮称)逢妻川河川敷運動広場整備事業				担当部 生涯学習部
款 10			項 6				担当課 スポーツ課
目 3			分野 教育文化 スポーツ スポーツ施設の整備・充実・開放				課等長名 近藤 博志
							作成者 伊藤 聡
P L A A N 事業概要	目的	県が施工する総合治水対策特定河川事業に伴い、逢妻川河川敷を県から無償借地し、スポーツ施設の整備を実施し、市民のスポーツ需要への対応と健康づくりの推進を図るためスポーツ施設の充実を図る。				主たる内容	サッカーができる多目的広場、グラウンド・ゴルフ場、駐車場他整備工事 (69,200㎡)
	対象者	市民					
	実施方法	一部委託	位置づけ	関連計画			
	事業期間	H20～H26		根拠法令			
	成果 (できたこと)						
課題 (できなかつたこと)	総合治水対策特定河川事業の計画変更、刈谷大府線の整備の遅延のため、整備計画に遅れが生じている。						
B D O 実績	20年度実績		21年度実績		22年度実績		23年度計画
	基本設計作成		_____		実施設計作成(23年度分)		実施設計作成(24年度分) 一部整地工事
	指標名称		実績値			目標値	
		20年度	21年度	22年度	23年度	25年度	
整備進捗状況		基本設計	-	実施設計	一部整地工事	-	
他市との比較検証							
C 事業コスト	総事業コスト	20年度 (決算)	21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (予算)	平成22年度 事業費内訳	
	単位：千円			2,872	31,761	13 委託料	1,785,000 円
	事業費	1,050		1,785	30,000	合計	1,785,000 円
	財源 特定財源			0	0		
	一般財源			1,785	30,000		
	職員人件費			1,087	1,761		
建設事業	全体事業費		449,354	備考(補助名称等)			
	22年度迄の累積事業費		2,835				
	24年度以降の事業費見込		416,519				

会計名			体育館施設整備事業				担当部	生涯学習部
一般会計							担当課	スポーツ課
款	項	目					課等長名	近藤 博志
10	6	3					作成者	伊藤 聡
P L A A N	第7次 総合計画	分野	教育文化 スポーツ スポーツ施設の整備・充実・開放					
		基本施策 施策の内容						
	目的	体育館等の施設の円滑な管理運営を図るため、随時必要な整備を行う。			主たる内容	修繕及び整備工事		
	対象者	施設利用者他						
	実施方法	直営	位置づけ	関連計画				
事業期間	H22～		根拠法令					
B D O	20年度実績		21年度実績		22年度実績		23年度計画	
	_____		_____		弓道場ホールロールスクリーン取付工事 高圧管路改修工事 高圧ケーブル改修工事 吊物設備取替工事 冷却塔改修工事 デジタル放送対応工事 外壁補強工事 外壁補強・塗装工事		外壁補修工事 バスケットボールゴール修繕工事 バスケットゴールライン引替 弓道場建具取付工事 弓道場出入口改修工事 弓道場3階換気工事 弓道場メッシュ日除け新設工事	
	成果 (できたこと)	計画どおり整備した。						
	課題 (できなかったこと)	老朽化が進んでいる施設のため計画的な整備が必要である。						
	指標名称			実績値			目標値	
			20年度	21年度	22年度	23年度	25年度	
他市との比較検証								
C 事業 コスト	総事業コスト		20年度 (決算)	21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (予算)	平成22年度 事業費内訳	
	単位：千円				11,538	10,461	15 工事請負費	10,813,445 円
	事業費				10,813	9,700	合計	10,813,445 円
	特定財源				0	0		
	一般財源				10,813	9,700		
	職員人件費				725	761		
建設 事業	全体事業費				備考(補助名称等)			
	22年度迄の累積事業費							
	24年度以降の事業費見込							

会計名			刈谷球場施設整備事業				担当部	生涯学習部
一般会計							担当課	スポーツ課
款	項	目					課等長名	近藤 博志
10	6	3	作成者	伊藤 聡				
P L A A N	第7次総合計画	分野 基本施策 施策の内容	教育文化 スポーツ スポーツ施設の整備・充実・開放					
	目的	刈谷球場の円滑な管理運営を図る。			主たる内容	修繕及び整備工事		
	対象者	施設利用者						
	実施方法	一部委託	位置づけ	関連計画				
	事業期間	不明～		根拠法令				
B D O	20年度実績		21年度実績		22年度実績		23年度計画	
	防球ネット設置工事 便所改修		—		内野スタンドベンチ取替工事		漏水調査委託 内野スタンドベンチ取替工事	
	成果 (できたこと)	計画どおり整備をした。						
	課題 (できなかったこと)	老朽化が進んでいる施設のため計画的な整備が必要である。						
	指標名称			実績値			目標値	
				20年度	21年度	22年度	23年度	25年度
	他市との比較検証							
C 事業コスト	総事業コスト		20年度 (決算)	21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (予算)	平成22年度 事業費内訳	
	単位：千円				1,219	3,161	15 工事請負費	493,500 円
	事業費		3,775		494	2,400	合計	493,500 円
	特定財源				0	0		
	一般財源				494	2,400		
	職員人件費				725	761		
建設事業	全体事業費				備考(補助名称等)			
	22年度迄の累積事業費							
	24年度以降の事業費見込							

会計名			ウイングアリーナ刈谷等備品整備事業				担当部	生涯学習部		
一般会計							担当課	スポーツ課		
款	項	目					課等長名	近藤 博志		
10	6	3					作成者	伊藤 聡		
P L A A N	第7次総合計画		分野	教育文化 スポーツ スポーツ施設の整備・充実・開放						
	基本施策 施策の内容		ウイングアリーナ刈谷、ウェーブスタジアム刈谷及びグリーングラウンド刈谷の備品を整備し、円滑な施設運営を図る。				主たる内容	事業用及び競技用備品の購入		
	対象者		施設利用者他							
	実施方法		直営	位置づけ	関連計画					
	事業期間		H19～		根拠法令					
B D O	20年度実績		21年度実績		22年度実績		23年度計画			
	小学校用ハードル 60台 ハードル運搬車 4台 製氷機 1台 他		超音波風速計 1台 審判用パラソルセット 3式 風力速報表示器 1台 ウレタンカバー 1枚 メッシュカバー 1枚 リボンロッド 50m 1個		自動血圧計 1台 散水用ドラム 一式 バドミントン用審判台 12台 砂場防塵シート 2枚		電光掲示盤出カソフト 1式 トップドレッサー 1台 投てき用防塵シート 1枚 サッカーゴール 1式 他			
	成果 (できたこと)		必要最小限の備品の整備が実施できた。							
	課題 (できなかったこと)		計画的な整備をするよう予算要求をしているが、緊縮財政で今年度予定していた備品が一部整備できず、来年度も引き続き整備をしなければならない。							
	指標名称		実績値			目標値				
		20年度	21年度	22年度	23年度	25年度				
他市との比較検証										
C	総事業コスト		20年度 (決算)	21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (予算)	平成22年度 事業費内訳			
	単位：千円				1,770	10,761	11 需用費	12,075 円		
	事業費		2,508	978	1,045	10,000	18 備品購入費	1,033,200 円		
	特定財源			0	0	0	合計			
	一般財源			978	1,045	10,000	1,045,275 円			
職員人件費				725	761					
建設事業		全体事業費		備考(補助名称等)						
		22年度迄の累積事業費								
		24年度以降の事業費見込								

会計名			体育館備品整備事業				担当部	生涯学習部		
一般会計							担当課	スポーツ課		
款	項	目					課等長名	近藤 博志		
10	6	3	作成者	伊藤 聡						
P L A A N	第7次総合計画		分野 基本施策 施策の内容	教育文化 スポーツ スポーツ施設の整備・充実・開放						
	目的		体育館等の備品を整備し、円滑な施設運営を図る。			主たる内容	競技用備品の購入			
	対象者		施設利用者							
	実施方法		直営	位置づけ	関連計画					
	事業期間		H22～		根拠法令					
B D O	20年度実績		21年度実績		22年度実績		23年度計画			
	_____		_____		バドミントン用審判台 2台		キッズルームフロックマット 1式 ショットクロック操作盤 2台 サッカーゴール 1式			
	成果 (できたこと)		計画通り備品を整備した。							
	課題 (できなかったこと)		老朽化した備品もあるので、計画的な整備が必要である。							
	指標名称			実績値			目標値			
			20年度	21年度	22年度	23年度	25年度			
他市との比較検証										
C	総事業コスト		20年度 (決算)	21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (予算)	平成22年度 事業費内訳			
	単位：千円				847	2,061	18 備品購入費 122,850 円			
	事業費				123	1,300	合計 122,850 円			
	特定財源				0	0				
	一般財源				123	1,300				
	職員人件費				724	761				
建設事業	全体事業費				備考(補助名称等)					
	22年度迄の累積事業費									
	24年度以降の事業費見込									

会計名			学校開放事務費事業				担当部	生涯学習部	
一般会計							担当課	スポーツ課	
款	項	目					課等長名	近藤 博志	
10	6	3					作成者	杉原 秀克	
P L A A N 事 業 概 要	第7次 総合計画	分野 基本施策 施策の内容	教育文化 スポーツ スポーツ施設の整備・充実・開放						
	目的	学校教育に支障のない範囲で、小中学校の体育施設を地域住民のスポーツ活動の利用に供し、市民の健康の保持増進と体力の向上を図る。				主たる内容	各小中学校運営委員会にて利用申請受付と管理指導員を割当て、開放を実施する。		
	対象者	市民							
	実施方法	直営	位置づけ	関連計画					
	事業期間	S52～	根拠法令	刈谷市市立小中学校などのスポーツ開放に関する規則					
B D O 事 業 実 績	20年度実績		21年度実績		22年度実績		23年度計画		
	利用数 9,382回/226,006人		利用数 9,648回/230,099人		利用数 10,200回/239,468人				
	成果 (できたこと)	市民の健康の保持増進と体力向上に寄与している。							
	課題 (できなかつたこと)	施設の利用率向上を図るためスポーツ開放の見直しを進める。							
	指標名称			実績値			目標値		
			20年度	21年度	22年度	23年度	25年度		
他市との比較検証									
C 事 業 コ ス ト	総事業コスト	20年度 (決算)	21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (予算)	平成22年度 事業費内訳			
	単位：千円			16,408	15,506				
	事業費	12,844	13,046	13,871	13,222	8 報償費	11,921,200 円		
	特定財源		0	0	0	11 需用費	489,825 円		
	一般財源		13,046	13,871	13,222	12 役務費	661,500 円		
	職員人件費			2,537	2,284	13 委託料	798,000 円		
建設事業	全体事業費	0		備考(補助名称等)		合計 13,870,525 円			
	22年度迄の累積事業費	0							
	24年度以降の事業費見込								